第 18 講 【地誌編】北アメリカ，南アメリカ

PART 2 アメリカ合衆国の農業，工業と先端技術産業

Chapter 1　アメリカ合衆国の農業

目標
アメリカ合衆国の農業の特徴を理解しよう。
グレートプレーンズで行われる農業の特徴と，その問題点を理解しよう。

1　アメリカ合衆国の農業

大規模な穀物農業

1. アメリカ合衆国の農業の特徴

・アメリカ合衆国では，各地で**自然条件**や**社会条件**に適した**大規模な農業**が行われている。

→**機械化**による**省力化**が進み，**労働生産性**は極めて〔　　　　〕。一方，土地が**広大**で**粗放的**な農業であるため，**土地生産性**は〔　　　　〕。

・**研究開発**や**物流**も含む広範な農業ビジネスである，〔　　　　　　　　〕が盛ん。

→〔　　　　　　　　〕：穀物の貿易を担う**多国籍企業**。種子の開発から販売・流通まで幅広い分野を担う。

2. アメリカ合衆国の農業の課題

・効率の良い農業の実現のためにさまざまな工夫を実施しているが，一方で，**環境への負荷**や**食品の安全性**に課題を抱えている。

→**グレートプレーンズ**では，過剰な〔　　　　〕が原因となり，**地下水の枯渇**や**地盤沈下**，**砂漠化**が生じている。

→〔　　　　　　　　〕により，**トウモロコシ**や**大豆**などの生産量は増加したが，**食の安全**が完全に保証されたものではない。

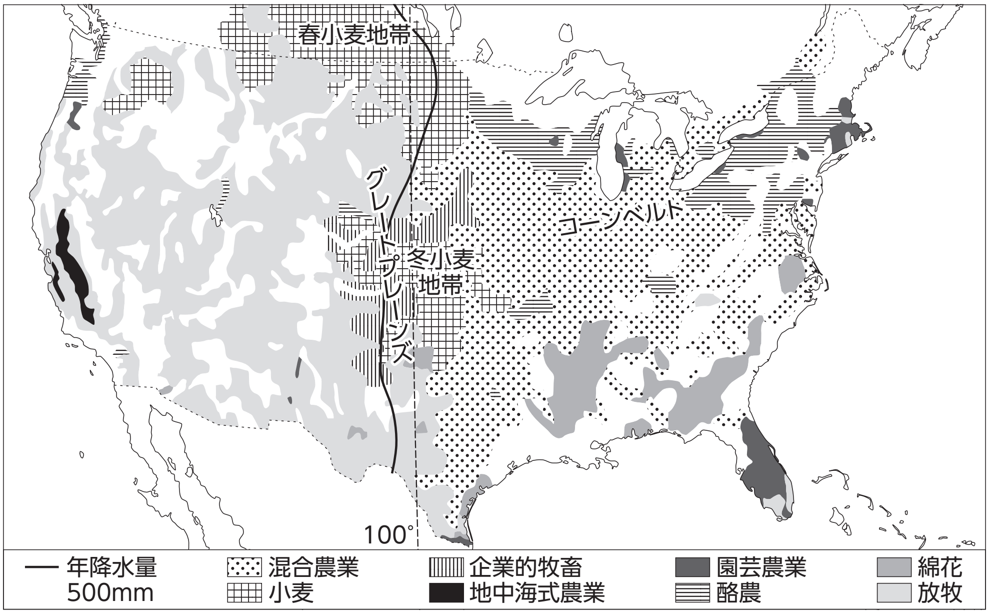
→〔　　　　　　　　〕での肥育も牛肉の生産量は増えるが，薬品投与による安全性などが懸念される。

2 適地適作と農業地域

・アメリカ合衆国では，**自然条件**と**社会条件**に応じた〔　　　　　　　　〕の農業が行われている。

・西経〔　　　　〕度と年間降水量〔　　　　〕mm の等値線がほぼ一致し，この線を境に東西で農業の特色が異なる。

地域	農業の説明
北東部	冷涼な気候でやせた土地が広がり，〔　　　　〕が発達。都市近郊では〔　　　　　　　〕も盛ん。
コーンベルト	**トウモロコシ**や**大豆**など**飼料作物**の**輪作**と，豚や牛などの**家畜飼育**を組み合わせた〔　　　　　　　〕。
グレートプレーンズ東部	・肥沃な**プレーリー土**が分布。**大陸横断鉄道**により輸送機関も整って以降，大規模な〔　　　　〕地帯となった。
グレートプレーンズ西部	・降水量が少ないため，**灌漑**を用いた〔　　　　　　　　〕を行っている。 ・近年は地下水を用いた穀物栽培も増え，**フィードロット**で利用される。
南東部	かつては〔　　　　〕**プランテーション**の集積地帯。近年はトウモロコシや**大豆**を主に栽培する，**混合農業**地域へと変化しつつある。
太平洋沿岸地域	カリフォルニア州では，〔　　　　　　　〕**農業**による**果樹栽培**が行われる。



アメリカ合衆国の農業地域

まとめ
機械化の進む大規模農業であり，労働生産性が高く，土地生産性が低い。
豊富な地下水を利用した灌漑農業や牧畜。過剰な灌漑による地下水の枯渇や地盤沈下，砂漠化が発生している。

Chapter 2　アメリカ合衆国の工業と先端技術産業

目標
サンベルトが発展した背景を理解しよう。
ピッツバーグにおける，産業構造の転換について理解しよう。

1　19世紀～：産業革命と重工業の隆盛

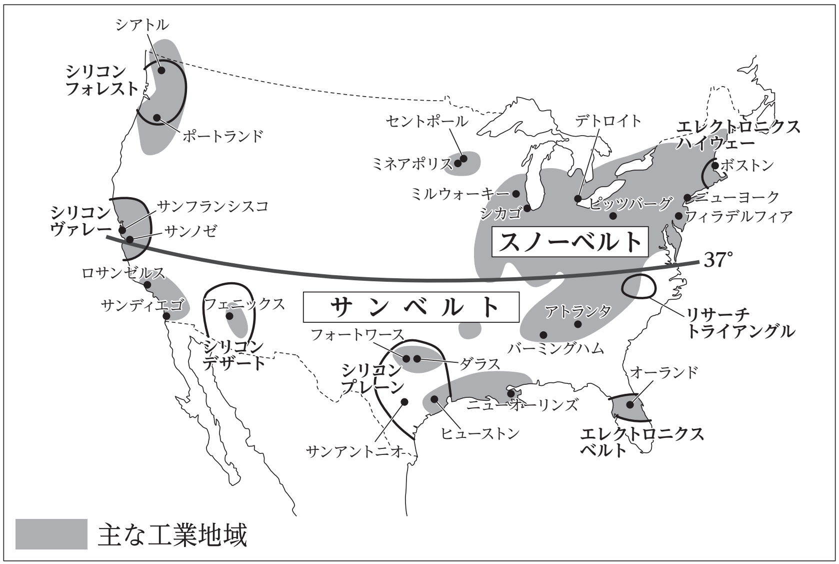
・アメリカ合衆国では 19 世紀に**工業化**が開始され，20 世紀前半には**世界最大の工業国**となった。

・工業化の初期に**重工業**の中心地となったのは，〔　　　　　　　〕周辺を中心とする**北東部**。**鉄鋼業**や〔　　　　　　　〕**工業**が興隆した。

・**ピッツバーグ**：〔　　　　　〕が多産する**アパラチア山脈**に近接しており，**鉄鋼業**が栄えた。

・**デトロイト**：**自動車メーカー**の本部が置かれ，流れ作業による大量生産を実施。周囲には関連産業が集積した。

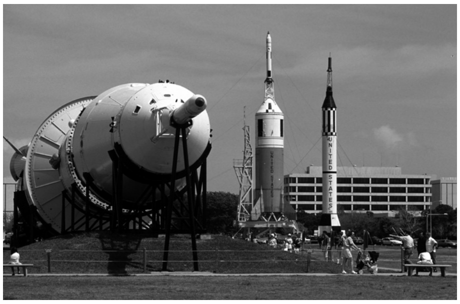
・ 20 世紀半ば以降は，世界との競争に敗れ，北東部の工業地域は衰退。
→現在発展が進む南部の**サンベルト**に対し，北東部は〔　　　　　　　　　　　　　　〕（**フロストベルト**，ラストベルト）と呼ばれる。中には，**ピッツバーグ**など，近年になって新たな産業で復活を遂げる都市もある。



アメリカ合衆国の工業地域

2　20世紀半ば～：工業地域の転換

・北東部の工業地域が衰退するとともに，〔　　　　　　　　〕へ産業が移動。次第に**太平洋岸**も工業化が進み，産業や人口の移動が見られた。
→サンベルト：**温暖な気候**，**広くて安い土地**，**豊富な資源**を持つ**北緯37度以南**の地域。
・〔　　　　　　　　〕：**ジョンソン宇宙センター**での宇宙開発のほか，**メキシコ湾岸油田**に近接しているため，**石油化学工業**も盛んになった。
・**シアトル**：**偏西風**の影響で降水量が多く，〔　　　　〕発電が盛ん。
〔　　　　　　　　〕精錬が行われ，**航空機**の製造が行われる。


ヒューストン

シアトル

3　20世紀後半～：先端技術産業の発展

・20世紀後半以降，知識集約型の〔　　　　　　〕**産業**が発展。中でも研究機関や大学を有する**ボストン**や**ピッツバーグ**で盛ん。
・**ボストン**：高速道路沿いに先端技術産業の工場や研究施設が並び，**エレクトロニクスハイウェー**と呼ばれる。**マサチューセッツ工科大学**との連携。
・**ピッツバーグ**：ピッツバーグ大学を中心に，高度な医学研究や**バイオテクノロジー**などの先端技術産業で知られる。
・〔　　　　　　　　　　〕：サンフランシスコ近郊に広がる，**ICT産業**の世界最大の拠点。

まとめ
温暖な気候，安価な土地や労働力，豊富な資源を持つこと。
かつては鉄鋼業が盛んだったが，衰退。現在はバイオテクノロジーをはじめとした先端技術産業が盛ん。

第 18 講　PART 2　確認問題

1　アメリカ合衆国の農業について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 自然条件や社会条件に適した，大規模で企業的な農業が行われている。
② 機械化が進み，労働生産性，土地生産性とも極めて高い。
③ 農牧業周辺の広範な関連部門を包括した，アグリビジネスが盛んである。
④ 穀物メジャーとは，種子の開発から販売・流通まで幅広い分野を担う商社をいう。

2　東西の農業の境界となっている，経線と年間降水量の等値線との正しい組み合わせはどれか。

① 経線：西経 90 度線，年間降水量の等値線：500mm
② 経線：西経 90 度線，年間降水量の等値線：1,000mm
③ 経線：西経 100 度線，年間降水量の等値線：500mm
④ 経線：西経 100 度線，年間降水量の等値線：1,000mm

3　アメリカ合衆国の農業について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 北東部では，酪農が発達している。
② コーンベルトでは，飼料作物の輪作と家畜飼育を組み合わせた混合農業が見られる。
③ プレーリー土が分布する一帯は，大規模な綿花地帯となっている。
④ カリフォルニア州では，地中海式農業による果樹栽培が行われる。

4　グレートプレーンズなどで見られる肉牛の肥育場の名称はどれか。

① 穀物エレベーター　② サイロ
③ シャレー　④ フィードロット

5 アメリカ合衆国の工業について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① アメリカ合衆国では，19世紀前半に産業革命が起こり，工業化が進展した。
② 工業化の初期に栄えた重工業の中心地は，カリフォルニア州を中心とする太平洋岸であった。
③ 20世紀後半に世界との競争に敗れて衰退した地域を，スノーベルト（フロストベルト，ラストベルト）と呼ぶ。
④ 現在，産業の発展が進んでいる北緯37度以南の南部は，サンベルトと呼ばれる。

6 アパラチア山脈に近接し，工業化の初期に鉄鋼業が栄えた都市はどこか。

① クリーヴランド　② シカゴ
③ デトロイト　④ ピッツバーグ

7 現在シアトルで特に発達している工業はどれか。

① 航空機産業　② 自動車工業
③ 石油化学工業　④ 造船業

8 現在，エレクトロニクスハイウェーと呼ばれる地帯に，先端技術産業の工場や研究施設が並ぶ都市はどこか。

① ニューヨーク　② フィラデルフィア
③ ボストン　④ ボルティモア

第 18 講　PART 2　確認問題 解答

1 解答：②

アメリカ合衆国の農業は，機械化による省力化が進むため労働生産性が高く，広大な土地を耕すために**土地生産性が低い**という特徴がある。

2 解答：③

アメリカ合衆国の東西の農業の境界となる経線は**西経 100 度線**で，**年間降水量 500㎜**の等値線とほぼ一致する。降水量の少ない西側では，主に牧畜業が発展している。

3 解答：③

肥沃なプレーリー土が分布する**グレートプレーンズ**東部では，その土壌を活かした**小麦**の栽培が盛んである。

4 解答：④

グレートプレーンズ西部などで見られる肉牛の肥育場を，**フィードロット**という。

5 解答：②

アメリカ合衆国で工業化の初期に栄えた重工業の中心地は，五大湖周辺の**北東部**である。

6 解答：④

かつての**ピッツバーグ**では，アパラチア炭田の石炭を活かして**鉄鋼業**が栄えた。国際競争力の低下や資源の枯渇などで鉄鋼業は衰退したが，現在ではバイオテクノロジーなどの先端技術産業が発達している。

7 解答：①

シアトルでは，偏西風による降水を活かし，アルミニウム精錬が盛んである。そこで作られたアルミニウムを用いて，現在では特に**航空機産業**が発達している。

8 解答：③

ボストンでは，近郊のマサチューセッツ工科大学と連携し，先端技術産業が発達している。